

2022年度

一般選抜 A 日程

【2/5】

日本史 B

[60 分]

【問題1】 日本文化の始まりに関する次の文章を読んで、下の問い（問1～問10）に答えなさい。

化石となって発見された人類すなわち化石人類の研究により、人類は約700万年前の中新世後期に誕生したことが判明した。人類は猿人・原人・旧人・新人の順に出現した。1931年に兵庫県明石市で発見された明石人を とする説が出されたことがあったが、現在では であるとされている。 で発見された港川人と で発見された浜北人は、いずれも㉔更新世の新人とされている。

考古学の時代区分でいう旧石器時代は、ほぼ更新世にあたる。日本における旧石器時代は、1949年の学術調査で㉕打製石器の存在が確認された場所にちなんで、 時代とも呼ばれる。

今から約1万年前の完新世になると、地球は温暖化し、㉖日本では現在と近い自然環境が形成された。この自然環境の変化に対応して、縄文文化が成立した。縄文文化の特徴の一つに磨製石器の出現があり、縄文時代はユーラシア大陸各地の新石器時代に対応するが、西アジアや中国とは異なり㉗基本的には食料採取段階の文化であった。縄文文化の主要な特徴として、㉘縄文土器と中・小型動物を射とめるための狩猟具の出現が挙げられる。

縄文人の生活を知るための重要な手がかりとなるのが㉙貝塚である。貝塚は㉚集落の一部にあり、貝塚からは縄文人が食べた貝の貝殻や土器以外にも様々なものが出土している。

問1 と に入る語句の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① アー猿人 イー原人
- ② アー猿人 イー旧人
- ③ アー原人 イー新人
- ④ アー旧人 イー新人

問2 と に入る語句の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① ウー北海道 エー高知県
- ② ウー栃木県 エー福井県
- ③ ウー長野県 エー青森県
- ④ ウー沖縄県 エー静岡県

問3 下線部㉓の「更新世」に関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 更新世は地質学の時代区分で、第四紀に属する。
- ② 更新世に作られた土器が発見されたことから、先土器文化の時代とも呼ばれる。
- ③ 更新世は氷河時代とも呼ばれる。
- ④ 更新世にナウマンゾウが大陸から日本に移り住んだ。

問4 下線部㉔の「打製石器」に関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 磨製石斧が登場した後も、打製石斧は使用され続けた。
- ② 旧石器時代の狩猟ではナイフ形石器をつけた石槍が使われた。
- ③ 旧石器時代の狩猟では尖頭器をつけた石槍が使われた。
- ④ 北海道でも打製石器は大量につくられたが、細石刃は出土していない。

問5 にあてはまる語として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 岩宿 ② 箸墓 ③ 吉野ヶ里 ④ 三内丸山

問6 下線部㉕の「日本では現在と近い自然環境が形成された」ことに関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 生態系が変化し、ナウマンゾウに代わってオオツノジカが急増した。
- ② 温暖化とともに海面が上昇し、現在に近い日本列島が形成された。
- ③ 東日本にはブナやナラなどの落葉広葉樹林が広がった。
- ④ 西日本にはシイなどの照葉樹林が広がった。

問7 下線部㉖の「基本的には食料採取段階の文化であった」ことに関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① アワ・ヒエの栽培が始まっていた可能性が指摘されている。
- ② コメ・ムギの栽培が始まっていた形跡は確認されていない。
- ③ 落とし穴は縄文時代に発達した動物捕獲のための方法である。
- ④ 魚を釣るために骨角器が使われた。

問8 下線部㉔の「縄文土器」に関する記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 縄文土器の変化から、縄文時代は5期に区分される。
- ② 縄文土器は薄手で硬く、赤褐色のものが多い。
- ③ 縄文土器は主として植物性食物を煮るために使用された。
- ④ 縄文土器の多くは注口土器である。

問9 下線部㉕の「貝塚」に関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 日本最初の発掘調査がおこなわれた貝塚は、神奈川県の大森貝塚である。
- ② 福井県の鳥浜貝塚から、外洋航海に使用されたとみられる丸木舟が出土した。
- ③ 岡山県の津雲貝塚から、人骨170体ほどが出土した。
- ④ 貝塚は本州では太平洋沿岸で多く発見されている。

問10 下線部㉖の「集落」に関連して、典型的な縄文集落に関する記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 縄文集落は大型動物を避けるために、日当たりの悪いところに営まれた。
- ② 縄文集落の多くは水辺に近い低地に営まれた。
- ③ 縄文集落には貧富の差に基づく厳格な上下関係が存在した。
- ④ 縄文集落は竪穴住居4～6軒程度、20～30人ほどの集団で構成された。

【問題2】 次の史料 A、B を読み、下の問い（問1～問10）に答えなさい。（史料は、一部を省略したり、書き改めたりしたところもある。）

史料 A

一 寺社本所領の事 ㊦観応三・七・廿四御沙汰

㊧諸国擾乱に依り、寺社の荒廢、本所の牢籠、近年倍增せり。而るに適^{たまたま}静謐の国々も、武士の濫吹未だ休まずと云々。仍て守護人に仰せ、国の遠近に依り日限を差し、施行すべし。
……

次に ・ ・ ㊨三ヶ国の本所領半分の事、兵糧料所として、当年一作、軍勢に預け置くべきの由、守護人等に相触れ^{あは}んぬ。半分に於いては、宜しく本所に分ち渡すべし。若し預人事を左右に寄せ、去渡さざれば、一円に本所に返付すべし。

問1 史料 A の出典として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 御成敗式目
- ② 建武式目
- ③ 建武記
- ④ 建武以来追加

問2 下線部㊦の「観応三」（年）は西暦では何年にあたるか、最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 1350年
- ② 1352年
- ③ 1354年
- ④ 1356年

問3 下線部㊧の「諸国擾乱」に関連して、観応の擾乱で敗死した人物として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 新田義貞
- ② 大内義弘
- ③ 山名氏清
- ④ 高師直

問4 に入る語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① アー近江 イー美濃 ウー伊勢
- ② アー近江 イー美濃 ウー尾張
- ③ アー美濃 イー尾張 ウー伊勢
- ④ アー美濃 イー伊勢 ウー志摩

問5 下線部㉔に関する次の記述Ⅰ～Ⅲについて、その正誤の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- Ⅰ 史料Aが伝える半済令は、動乱が鎮まっていることを理由に、三カ国のみに対して発布された。
- Ⅱ 史料Aが伝える半済令は、1年に限り施行された。
- Ⅲ 兵糧料所とは、室町幕府から兵糧米にあてるように指定された土地のことである。

- ① Ⅰー正 Ⅱー正 Ⅲー誤
- ② Ⅰー正 Ⅱー誤 Ⅲー誤
- ③ Ⅰー誤 Ⅱー正 Ⅲー正
- ④ Ⅰー誤 Ⅱー誤 Ⅲー正

史料B

(㉔正長元年) 九月 日、一天下の土民蜂起す。㉕徳政と号し、酒屋・土倉・寺院等を破却せしめ、雑物等恣にこれを取り、借錢等悉くこれを破る。㉖官領これを成敗す。凡そ亡国の基、これに過ぐべからず。日本開白以来、土民蜂起是れ初めなり。

(大乘院日記目録)

問6 史料Bの著者である尋尊が属していた寺院として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 興福寺
- ② 延暦寺
- ③ 東大寺
- ④ 知恩院

問7 下線部㉔の「正長元年」は西暦では何年にあたるか、最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 1428年
- ② 1441年
- ③ 1467年
- ④ 1485年

問8 下線部㉔の「正長元年」に関連して、「正長元年ヨリサキ者、カンヘ四カンカウニヲキメアルヘカラス」と刻まれた徳政碑文は現在の何市にあるか、最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 京都市
- ② 神戸市
- ③ 奈良市
- ④ 和泉市

問9 下線部㉔に関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 大部分の土一揆は、徳政を要求して蜂起したので、徳政一揆ともよばれている。
- ② 土倉とは、質物保管のために土蔵を所有していることからの名称である。
- ③ 酒屋役や土倉役は鎌倉幕府の主要な財源であったが、室町時代には廃止された。
- ④ 寺院が襲撃対象となった理由の一つに、祠堂銭があった。

問10 下線部㉔の「官領」(管領)の指す人物として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 斯波義廉
- ② 畠山満家
- ③ 細川勝元
- ④ 上杉憲忠

【問題3】 化政文化の学問・思想に関する次の文章を読んで、下の問い（問1～問10）に答えなさい。

㉑11代將軍徳川家斉の半世紀に及ぶ治世の間、江戸をはじめとする三都を中心に町人文化が花開いた。それらの文化は交通網の発達、商人や文人の全国的な交流に加え、出版や教育の普及などを背景に全国各地に伝わった。

18世紀末以降、動揺する幕藩体制に直面し、現実を直視した上でそれらを克服する具体的な方法について模索する動きの一つとして、封建制度の維持や改良を説く経世家の活動があげられる。その経世家としては、困窮する藩財政の再建のためには商品経済の発展をもたらす殖産興業によるべきであると説いた㉒海保青陵、西洋諸国との交易を重視する㉓本多利明や佐藤信淵が知られている。

19世紀前半には、水戸藩の藩主徳川斉昭を中心に藤田幽谷・東湖親子、会沢安らの学者を輩出した水戸学では尊王攘夷論が説かれた。この尊王攘夷論に取り入れられ、幕末期の内外の危機状況の中で志士たちに大きな影響を与えた㉔アは、㉕国学者である平田篤胤によって大成された。信濃国では㉔アの影響を受けて活躍する㉖女性運動家もあらわれた。

全国各地の豪農・豪商出身の知識人・文化人が多く輩出されたのもこの頃のことである。彼らの中には漢詩や和歌、俳諧などを介して都市の文化人と交流を持つものもあらわれた。幕府の機関で測量を学んだ㉗伊能忠敬もその一人である。

洋学の分野では、幕府によって㉔イの外局として設けられた蛮書和解御用で㉘洋書の翻訳が行われ、元オランダ通詞の志筑忠雄によってニュートンの万有引力やコペルニクスの地動説などが紹介された。しかし、㉙シーボルト事件や蛮社の獄などを契機に、洋学は幕政を批判する思想や政治運動には結び付かず、科学技術に限定した実学としての性格を強めていった。

問1 下線部㉔aに関連して、徳川家斉が將軍であった間の日本の元号の並び順として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 21

- ① 享保 — 寛政 — 享和 — 文化 — 文政 — 天保
- ② 天明 — 寛政 — 享和 — 大化 — 安政 — 天保
- ③ 天明 — 寛政 — 享和 — 文化 — 文政 — 天保
- ④ 天明 — 文政 — 享和 — 文化 — 寛政 — 天保

問2 下線部㉒bの「海保青陵」の著作として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 22

- ① 稽古談
- ② 経世秘策
- ③ 古史伝
- ④ 農政本論

問3 下線部㉔の「本多利明」や「佐藤信淵」について説明する次の文Ⅰ～Ⅲについて、その正誤の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

23

- Ⅰ 佐藤信淵は出羽出身の経世家で、『経済要録』を著した。
- Ⅱ 本多利明と佐藤信淵は、ともに江戸で陽明学を学んだ。
- Ⅲ 本多利明は越後出身の経世家で、蝦夷地の開発を主張した。

- ① Ⅰ—正 Ⅱ—正 Ⅲ—正
- ② Ⅰ—正 Ⅱ—誤 Ⅲ—正
- ③ Ⅰ—誤 Ⅱ—正 Ⅲ—誤
- ④ Ⅰ—誤 Ⅱ—誤 Ⅲ—誤

問4 ㉕に入る語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

24

- ① 古文辞学派
- ② 神仏習合
- ③ 垂加神道
- ④ 復古神道

問5 下線部㉖に関連して、江戸時代の国学者として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

25

- ① 賀茂真淵
- ② 手島堵庵
- ③ 塙保己一
- ④ 本居宣長

問6 下線部㉗の「女性運動家」として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

26

- ① 江馬細香
- ② 津田梅子
- ③ 中山みき
- ④ 松尾多勢子

問7 下線部①の「伊能忠敬」の説明として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 1800～16年に全国の沿岸を測量した。
- ② 江戸で高橋至時に測地・暦法を学んだ。
- ③ 下総佐原の酒造家伊能氏の養子である。
- ④ 『大日本沿海輿地全図』を完成させた。

問8 に入る語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 開成所
- ② 昌平坂学問所
- ③ 天文方
- ④ 蕃書調所

問9 下線部②に関連して、蛮書和解御用の訳員として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 宇田川榕庵
- ② 緒方洪庵
- ③ 高島秋帆
- ④ 伴信友

問10 下線部③の「シーボルト」の説明として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① シーボルトが持ち出し禁止の日本地図を持って帰国しようとしたのは1828年である。
- ② シーボルトは1829年に国外追放の処分を受けたが、1859年に再来日した。
- ③ シーボルトは江戸に鳴滝塾を開いた。
- ④ シーボルトはオランダ商館のドイツ人医師である。

【問題 4】 第一次世界大戦から昭和初期にかけての経済について述べた次の文章を読んで、下の問い（問 1～問10）に答えなさい。

1914（大正 3）年にヨーロッパで第一次世界大戦がはじまると、日本の景気と財政状態は大きくかわった。日本は④三国協商側の国々へ軍需品を輸出したほか、アジア市場には綿織物を、アメリカ市場には⑥生糸などを輸出し、大きな貿易黒字をえた。

いわゆる大戦景気のもと、日本の海運業・造船業が大きく発展したほか、鉄鋼業では③八幡製鉄所が拡張され、他にも民間会社の設立があいついだ。大規模な水力発電事業も展開され、と東京間の長距離送電に成功し、農村部への電灯の普及や工業原動力の電力への転換が推し進められた。こうして、繊維業や紡績業に加え、重化学工業も大きく発展した。

しかし、大戦景気は長く続かなかった。1918（大正 7）年に第一次世界大戦が終結しヨーロッパ諸国の復興が進むと、日本の貿易は輸入超過に転じた。1920（大正 9）年には株式市場の大暴落をきっかけに戦後恐慌が発生し、1923（大正12）年に発生した①関東大震災が不況に追い打ちをかけた。

1927（昭和 2）年には震災手形の処理法案を審議するなかで、蔵相の失言から取付け騒ぎが起こり、金融恐慌が発生した。台湾銀行の救済をめぐる憲政会の若槻礼次郎内閣が総辞職し、立憲政友会の内閣が成立すると、3週間のモラトリアム（支払猶予令）が発せられ金融恐慌はようやくおさまった。

当時、財界では、金輸出解禁（金解禁）を実施し、金本位制に復帰することを望む声が高まっていた。1929（昭和 4）年に成立した立憲民政党の内閣は、蔵相に前の②日本銀行総裁の井上準之助を起用し、1930（昭和 5）年に金輸出解禁を断行した。しかし、ちょうどその頃、1929年にではじまった株価暴落が世界恐慌へ発展しており、日本は解禁による不況と重なって深刻な恐慌状態におちいった。いわゆる昭和恐慌である。1931（昭和 6）年、政府は重要産業統制法を制定し、重要産業部門におけるカルテル結成を容認した。しかし、これが⑦統制経済のはじまりとなった。

問 1 下線部④の「三国協商」を構成する国として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① イギリス
- ② ドイツ
- ③ フランス
- ④ ロシア

問2 下線部㉖の「生糸」の説明として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 日清戦争後、生糸は緑茶を抜き最大の輸出品となった。
- ② 製糸業はインド向けの輸出産業として急速に発達した。
- ③ 当初は器械製糸が主だったが、後に簡単な手動装置による座繰製糸が普及した。
- ④ 1909（明治42）年、清国を抜き世界最大の生糸輸出国となった。

問3 下線部㉗の「八幡製鉄所」の説明として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 日露戦争後の軍備拡張・製鋼業振興政策によって設立された。
- ② 鉄鉱石の採掘がおこなわれた岩手県釜石市に設立された。
- ③ ドイツの技術を導入して操業を開始した。
- ④ 日本初の民間兵器製鋼会社で、主に海軍向けの兵器を生産した。

問4 に入る語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 猪苗代
- ② 日光
- ③ 箱根
- ④ 松前

問5 下線部㉘の「関東大震災」の説明として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 震災による死者・行方不明者は10万人以上とされる。
- ② 震災の混乱下、自警団によって関東各地で多数の朝鮮人が殺害された。
- ③ 東京復興を計画するため、美濃部達吉を総裁として帝都復興院が設立された。
- ④ 罹災地区に住宅を供給するため、同潤会アパートが建設された。

問6 に入る語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 樺山資紀
- ② 品川弥二郎
- ③ 尾崎行雄
- ④ 片岡直温

問7 ・に入る語句の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① ウ：田中義一 エ：浜口雄幸
- ② ウ：浜口雄幸 エ：清浦奎吾
- ③ ウ：清浦奎吾 エ：原敬
- ④ ウ：原敬 エ：田中義一

問8 下線部㉔の「日本銀行」の設立を建議した人物として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 由利公正
- ② 松方正義
- ③ 渋沢栄一
- ④ 井上馨

問9 に入る語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① パリ
- ② ロンドン
- ③ ニューヨーク
- ④ モスクワ

問10 下線部㉕の「統制経済」の説明として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 東条英機内閣によって総合的な計画経済が確立された。
- ② 生活必需品の割り当てには切符制が主に用いられた。
- ③ 幅広く強力な統制が実施されたが、労働者の賃金は統制外におかれた。
- ④ 米などの供出量を通帳に記入し、一定量を超えると酒やタバコが配給された。